

6 THE KOBECO

JUNE 1975 NO.170 神戸っ子

特集／神戸港10景

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和50年6月1日印刷 通巻170号
昭和50年6月1日発行 毎月1回 1日発行





Beniya
LADIES SHOP
the ladies fashion of the four season. creative beniya

梅田

三番センター街 391-5528-9
さんちかレディスタウン 391-1204
大阪

梅田阪急三番街 372-8093
上本町近鉄百貨店2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

東京

日本橋東急百貨店1F 211-0511
PHOTO/藤原保之
モデル/林 あや子

氣品の芳香。
パールとダイアの
デュエット。

世界の宝石店
MIKIMOTO

神戸店=三ノ宮 神戸国際会館 TEL.221-0062

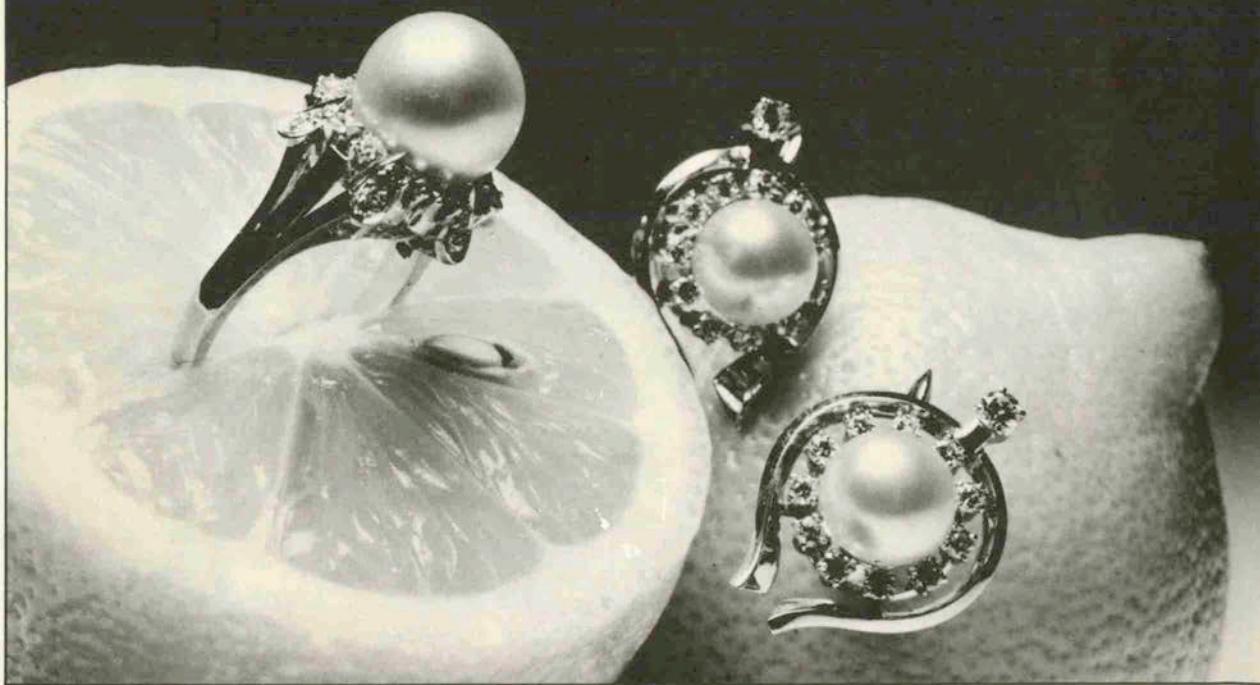
●大阪支店=堂島 新大ビル TEL.341-0247

●京都支店=河原町蛸薬師BAL TEL.241-2970

●大阪=阪急・阪神・高島屋・大丸・近鉄ア

ベノ店・近鉄上六店・松坂屋

●本店=東京・銀座 TEL.535-4611



COLLECTION <6>

繪—中西 勝

(二紀会) MASARU NAKANISHI

アフカニスタンのハラート
セバタニ
坐りこんで
景を描
いてみ
たら
ねもう
しもち
人か
立つ
見坐り
こんで描
いた。

◎ せべたに坐り「んだ」となどとハピニングのコレクション

目指すは次期五輪

角丸房子

（松蔭高校2年生）カメラ・米田定蔵

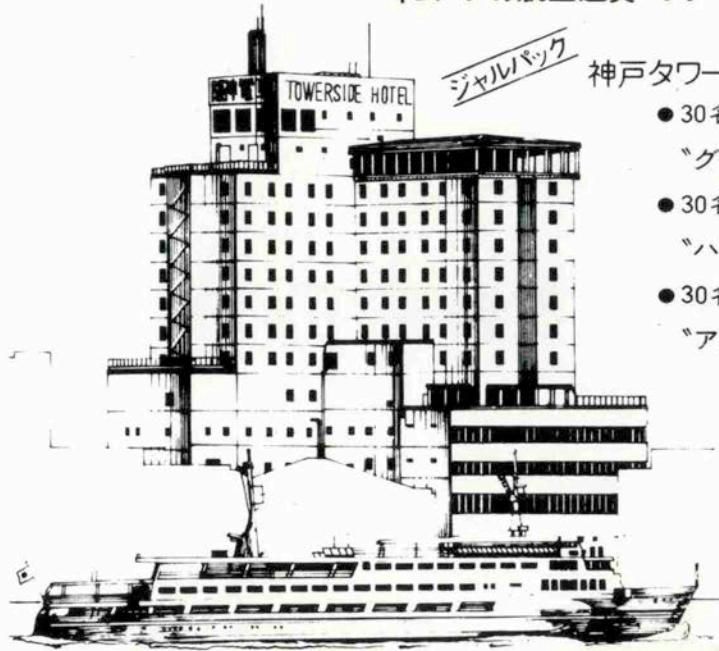
「お腹をもっと縮めて……膝がゆるんでるわよ……まあ、まあね、よかつたわよ……」プールサイドにコーチの馬淵かの子さんの声が飛ぶ。松蔭高校。初夏の陽射しのなか、数人のピチピチとした女子生徒が飛び込みの練習に余念がない。赤い水着のひとりが飛板の上に立つ。引き締った身体が空中におどって、水しぶきが上る。見事な飛び込みだ。彼女、角丸房子さん（17歳）は飛び込み競技のホープだ。昨年七月の全日本選手権の飛板飛び込みで優勝、高飛び込みでは第二位。同年八月から九月にかけてはイランのテヘランで開かれたアジア大会に出場。眼下、次期オリンピックを目指して練習中である。小学生の頃は、器械体操が好きであったが、六年生のとき西宮のダイビングクラブに入会。そこで馬淵さんと会い、本格的に飛び込みを始めた。授業が終るとすぐ練習。その繰り返し。しかし疲れはみえない。今の彼女には飛び込み以外は眼中にないのだろう。今日も水しぶきがプールサイドに上がる。生田区在住。



ウェディング
のことなら すべておまかせください

挙式・ご披露宴から、ハネムーンまでいっさいの費用をパックしています。

ハネムーンの航空運賃・ホテル料金も含んだ、便利なパックです。



神戸タワーサイトホテル ウエディング パック

- 30名さまのご披露宴と
"グワム"ハネムーン 453,000円より
- 30名さまのご披露宴と
"ハワイ"ハネムーン 625,000円より
- 30名さまのご披露宴と
"アメリカ西海岸とハワイ"ハネムーン
791,000円より



阪神電鉄グループ

神戸タワーサイト"ホテル

生田区波止場町1・中突堤前 ●お問い合わせは TEL (078)351-2151 TEL (078)221-5637(阪神航空・神戸営業所)

プロ野球界の新しい星

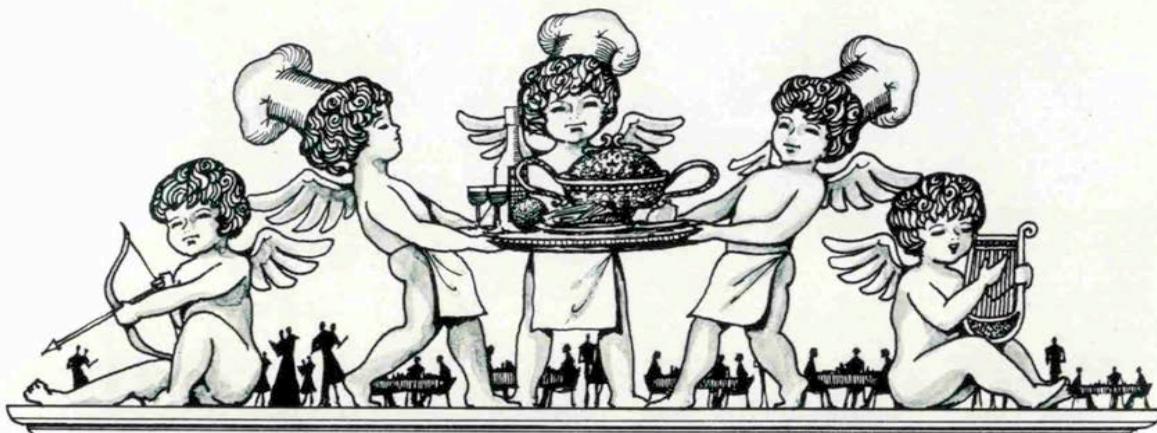
山口高志

（阪急ブレーブス）カメラ・米田定蔵

ペナントレースだけなわのプロ野球、その中で最も注目を集めている期待の大型新人山口高志投手。昭和25年神戸生まれの神戸育ち。「三つの時からボールを持って遊んでいた」という根っからの野球少年が、市立神港商業、関大、松下電器とその輝かしい球歴をひっさげ阪急に入団。前評判にたがわない鉄腕ぶりでファンを魅了している。

「積極的な野球をやりたくて」プロに入ったが「自分のことだけをしっかりとコントロールしてなくてはいけない」というプロの世界は華やかだが、決して甘くはないようだ。が、そこは自分の選んだ道「今もつてている力を存分に發揮したい」と、勇者阪急の若武者らしく頼もしい返事が返って来た。「ガンバレよ」とスタンドからかかる声援に帽子をとつて答える姿もういういしく、サインするのも大分慣れたそうだ。11月には初めての二世が誕生するという。ユニホームのよく似合うなかなかの好青年だ。背番号14番、只今快速球で新人王街道をばく進中。西宮市在住。





本格派のあなたのためになに……

1F ナイトクラブ・2F レストラン
 神戸 **北野 クラブ**
 神戸市生田区北野町1-64 TEL(078)231-2251

レストラン
 神戸 **ブラン ドゥ ブラン**
 神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F TEL(078)321-1455

東京 **ストックホルム**
 東京都港区六本木6-11-9 スウェーデンセンター TEL(03)403-9046

北野クラブ ランチ ¥1800均 ディナー ¥2600均	ブラン ドゥ ブラン ランチ ¥1500均 ディナー ¥2600均
------------------------------------	---

年中無休・駐車場有

ある集い

伴 須美フラメンコ舞踊団



「スミの腕と指先の動きに
我々スペイン人でも出せない
美しさを見、体のすべて
の動きにフラメンコの魂を
感ずる」

スペインで伴須美さんが
師事したフラメンコ舞踊家
は口をそろえて、なぜ彼女
は日本人なのに我々のフラ
メンコを理解できるのであ
ろうか、という。実際、彼
女は舞台に立つただけで、
フラメンコを感じさせる踊
り手だ。

足がリズムを打ち、間断



なくリズムを打ち、カスター
ネットを打ち、追いうちを
かけるようにギターの音。
激しい動き、執拗なリズム。
いつか見る者の呼吸まで、
そのリズムにのめりこませ
てしまう。

渡西を重ねながら毎年神
戸でリサイタルを持つてい
る。5月8日神戸文化ホー
ルでの舞踊団の公演には、
スペインのロサリオ女史よ
り伝授を受けたマルティネ
テ、ソロンゴなど交えなが
ら、存分に踊つた。

BEER GARDEN

特別料理と生ビール

*オリエンタルホテル3階庭園

6月10日～8月20日

毎夕5:00p.m.より

*神戸駅前 日生川崎ビル屋上

6月10日～8月20日

毎夕5:00p.m.より

*元町 大丸百貨店屋上

9月9日まで(水曜定休)

毎夕5:00p.m.より

生ビールで夏をさわやかに

オリエンタル ホテル



●ようこそ、女王さま

5月10日正午、訪日中のエリザベス女王、エジンバラ公ご夫妻が特別機で東京から空路、大阪へお着きになった。

同機は大阪空港B滑走路に着陸、12番スポットに機体を横づけ、地元の黒田了一大阪府知事夫妻、坂本時忠兵庫県知事、グリーンウッド在大阪英國領事夫妻ら総勢12名がお迎えに出た。

この日のエリザベス女王はブルーと白の花模様をあしらったツーピース、白いハンドバックに白い靴で終始にこやかな微笑を浮かべられ出迎えの人々にこたえられていた。このあと女王一行は京都・大宮御所へ向かわれた。

◀にこやかな女王さまを迎えて

コウベスナップ

今、ふれ合うこころとこころ



●日本都市青年会議、神戸で開催

5月3日から5日まで、神戸市で「日本都市青年会議」(小西義行会長)が開かれた。同会議は昭和44年に大阪市で開催されて以来、毎年開かれているもので(45年はない)、今年(第6回)神戸市で初めて開かれたもの(山中功議長)。今回のテーマは「心のふれあい」。

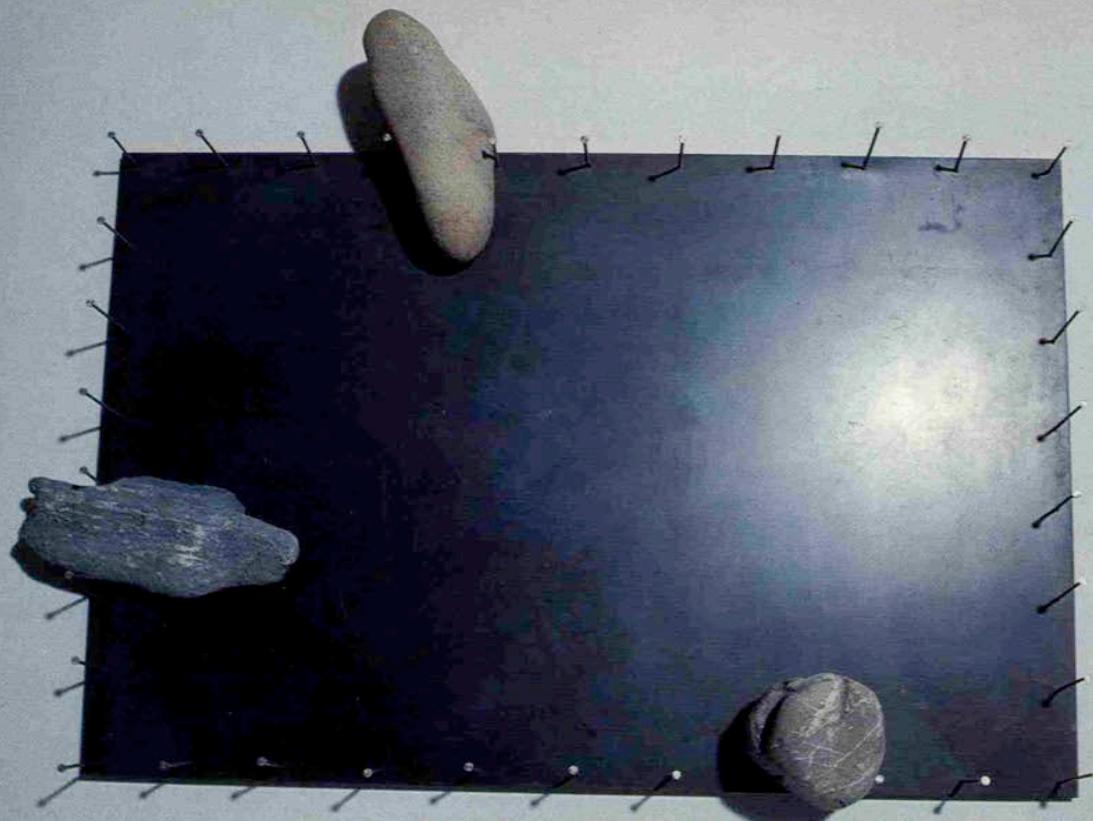
3日、日本生命神戸駅前ビルで開会式、その後5日まで三宮青少年センター、兵庫労市民センターなどで講演、分科会などがもたれ、最終日、神戸文化小ホールで閉会式が行われた。この会議には全国の地域青年団体リーダー、労働青年グループリーダーらが参加、連日熱っぽい討論が繰り返された。閉会式の最後、全員で肩を組み合唱、来年の開催地広島で会いましょうを合言葉にそれぞれの地域へ帰って行った。

◀歌声が盛り上ると感激もひとしおだ

神戸つ子
ギャラリー

して面白もとどくことのできない超自然の論理がものすごい面白さをもつてゐる。人間の理解を超えていく世界（宇宙を含んだ）と。いま、いかにかわわっていくかということが、そのかわりの中に何かを見つけるか、世界の中に新しい生き物を見出すか、人間と人間との関係をつくり出すかといふことを私にとって重要な問題です」と、みた目の新しさはすぐ古くなる。思考の新鮮さを常に大事にしたいと。八月末には西独に留学する。「ドイツに行つて何をしてきたい？」といふ間に、「別に……、今とかわらへんのとちがう」我ながら愚問であつたと感じる反面、植松さんらしい答えもあると思つた。植松さんの発見していくこと、生きてゐる世界の関わり、あるいは氣負いもてらひもいらないウエマツソンという人間さえさればいいんだから……。でもやつぱりドイツから帰つて来た時の植松さんが楽しみだ。





置 - situation (1975) 165 × 90 cm

神戸のディテール

Detail of KOBE

^25^

石阪 春生 写真／杉尾友士郎





FANTASY KOBE 6月

雨あがり 花弁の抱いた 露



宝飾店
Tajima
タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に
応しておりますのでお気軽にご利用下さい。
定休日は水曜日です。

★ こころの宝石を大切に……

TAKATA JEWEL



シリーズI 《この1品》
白金ダイヤ南洋真珠エメラルドネックレス



トア・ロード

タカタ宝石

〒650

神戸市生田区北長狭通2-161-1

tel 078・391・4105



ムラタ ファッショ ン コーディネイト

Summer Elegance



上品さと
織細さと
大倉潤子さん
<モード&ジュエリー
コンサルタント>

六月の誕生石は真珠です。
クラシックな深味のある濃い緑のペアーバックドレスは、穏やかで上品さと織細さを感じさせてくれます。細い金の輪を50本も束ねたブレスレット、半円真珠のイヤリングとペンダントをコーディネイトしてみました。
素直に自分自身を表現してくれる宝石は優雅な真珠をおいて他にはないでしょう。



真珠・貴金属
毛皮・婦人服

ムラタ

さんちかレディスタウン
神戸 (078) 391-3886

6月 目次

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたの暮らしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人々にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です

表紙／小磯良平

セカンドカバー／COLLECTION 6／中西 勝

神戸っ子 75／角丸房子／山口高志
9 5
ある集い／伴 須美フランコ舞踊団
コウベスナップ

神戸っ子ギャラリー／18／植松奎二

神戸のディディール／25／石阪春生／カメラ・杉尾友士郎

わたしの意見／山本敏雄
隨想三題／上野省策／林 中元／小池義人

ある集いその足あと／伴 須美フランコ舞踊団

神戸情話／最終回／終らない贈け／矢崎泰久

ある現代美術家の非芸術的なレポート／河口龍夫

経済ボケットジャーナル

特集／港10景

文／多田智満子／林田重五郎／春木一夫／松原新一／福元早夫

三枝和子／杜山 悠／安水穂和／和田悟郎／中村 隆

繪／山本文彦／松本 宏／伊藤弘之／南 和好／東浦好洋

石阪春生／西村 功／小松益喜／松岡寛一／貝原六一

動物園飼育日記／亀井一成

神戸の集いから／

神戸ファッショントレーニング／西村 功

技術ジャーナル／諸岡博熊

動物園飼育日記／亀井一成

神戸百景／カメラ・小山 保

今月の催し物ご案内

コンニチワ神戸／インド

神戸のアーバンデザイン・モダーニリビング／水谷頼介

神戸のアーバンデザイン／里親さがして14年／橋本 明

ファーミョンライフ・イン・ロンドン③／柴田啓嗣

もうさんをめぐる神戸っ子たち／たかはしもつ

プロフェッサーPの研究室／岡田淳

ここに残るOLO KOBE／あおば

ニューヨークからの便り／竹田洋太郎

淀長立見原／私の学びの庭／淀川長治

女体百景／H・ジュニア／え・浅野後一

びつといん／

神戸百店会だより／

ボケットジャーナル

連載小説／まだ遅くない／葉月一郎／え・小西保文

ホエムドコウベ／山口三智／カメラ・藤原保之

海船港／放難美術館。ちひる。



★ファンデーションから始まる本物のおしゃれ

なにげなく装うときにも
そこにある自信が…

雨あがりの街、
パリジェンヌのように。



ファンデーション専科

ラブシェール

Blanchir

神戸市役所・花時計裏
078(391)4167~8



EXCLUSIVE AGENT

